

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

学校名 境港総合技術高等学校

重点項目	地域連携	提出日	令和4年4月22日
------	------	-----	-----------

1 学校目標	
(1) 個々の持つ個性、適性、可能性を最大限に開花させる。 (2) 自主・自律の精神と、他者への思いやりを持った心の育成と創造性豊かな人格を形成する。 (3) 地域の特性を生かして成長し、確かな知識と技術を身につけ未来を切り開く人材を育成する。	
2 重点項目に係る目標	
○地域連携をとおして、専門教育への理解を図るとともに、地域社会の発展に貢献できる人材を育成する。	
全体	・総合技術フェアや課題研究発表会をとおして、地域や中学生に対して、本校専門教育の理解を図る。
海洋科	・地域との連携のなかで船舶や漁業の実習や体験を積み、地元海洋関連産業の魅力を理解させる。
食品・ビジネス科	・地元資源を有効に活用し、地元の基幹産業である水産業についての魅力を理解させる。
機械科	・地域との連携をとおして、ものづくりのすぐれた技術を習得させ、地元機械・自動車関連企業への理解を深める。
電気電子科	・地域との連携をとおして、電気電子関連産業への理解を深め、電気電子関連企業への就職者を増加させる。
福祉科	・地域との連携の中で、介護福祉士となるため実習を積み、国家試験の合格を目指すとともに、地元福祉関連産業への就職者を増加させる。 ・地域との連携の中で、地域のこども福祉を支える人材を育成し、豊かな心を持ち地域貢献できる人材を育成する。
<数値目標>	
【全体】	
(1) 総合技術フェア参加1,000名 (令和元年度1,075名、平成30年度1,274名)	
(2) 課題研究発表会参加者 40名 (令和元年度35名、平成30年度26名)	
【各科】	
海洋科	・船舶・漁業関係に80%以上就職する。(令和2年度93.8%、令和元年度70.0%、平成30年度30.0%)
食品・ビジネス科	・就職希望者の90%以上が食品・ビジネス科で学んだことを活かし、

(様式1)

		食品及びビジネス関係へ就職する。(令和2年度92.3%、令和元年度71.0%、平成30年度87.0%)
機械科		・機械・自動車関連企業に90%以上就職する。(令和2年度100%、令和元年度94.0%、平成30年度91.7%)
電気電子科		・電気電子関連企業に85%以上就職する。(令和2年度87.0%、令和元年度75.9%、平成30年度81.8%)
福祉科		・福祉関連企業に就職希望者の70%以上就職する。(令和2年度70.0%、令和元年度55.0%、平成30年度59.1%)
3 事業計画 (事業名、事業概要)		
【高等学校課事業】		
学校連携チャレンジ・サポート事業	海洋科	・公立鳥取環境大学の学生と若鳥丸に乗船し、高度な技術を使って海洋環境調査を実施する。
社会人講師活用事業	全科	・各科に係わる地域の専門家を招聘し、講義、技術指導を実施する。
【独自事業】		
地域とつながる教育	全科	・総合技術フェアによる最新の取組を地域へ発信し、専門教育への理解を図る。
	海洋科 食品・ビジネス科 福祉科 機械科	・中野港漁村市、まぐる感謝祭、地域の子どもや福祉にかかわるイベント等に参加する。 ・ものづくりを活かして、境港市内にある公共施設への展示物や地域住民からの要望に応える。
地域貢献と役立ち感の醸成	食品・ビジネス科 電気電子科 福祉科	・新巻鮭販売実習「シーサー」の実施。 ・公的施設の電気機器コンセントの点検や清掃、配線のチェックなどを実施。 ・地域行事への参加により自己肯定感を高め、地域貢献の意識の向上を図る。 ・学校周辺及び地域に出かけて、環境美化活動を実施し、地域に貢献し存在感及び信頼度を高め、役立ち感の醸成につなげる。
学校理解のための情報発信	全科	・課題研究発表会を実施し、地域や中学生に対して、本校専門教育の理解を図る。

※枚数任意